お笑い界のスピンドルだから、笑いの精髄を学ぶ!　まんじゅう天帝国『笑いの学校』出版記念SP

島田洋七 爆笑問題 春風亭昇太 塙宣之ナイツ 神田伯山

爆笑!ベストメンバーたち

田中泰延

竹内一希

「ダメ」ばっかで?オレたち?

タイタン若手芸人の参ってあり方、先輩のエストランドにも「お笑いの話聞いたら…ちょい

「人本マネジャー監督作『実りゆく』公開その後 ようやく言えた…田中もたくさん出ていたんだよ!」

――映画『実りゆく』が無事に全国で封切り、公開前後はさまざまなプロモーション活動に参加されたかと。まで見たことのない一面色、をご覧になられたかと。

竹内●そうですね。公開前は、ずっとドキドキしてました。

――公開記念の舞台挨拶も終盤まで。

田中●そうですね。楽しかったですね。約1年前の撮影ですから、ずいぶんと前のことになりますけど、「撮ってください」と言われて、大所帯で映画撮に足を運び撮りました。仲間たちからたくさんの愛を頂けたので、出演できてよかったなと思えました。

――『実りゆく』は、ヤマゲンの作品。公開前は、ネタバレになるため、具体的な話をしにくかったのですが…。

田中●そうですね。公開前、予告編などの情報では、僕の役がよくあるお笑いの役に見えるこの作品で、「田中もたくさん出ていたんだよ」というイジリをされて、すごくドキドキしました。

――映画『実りゆく』は、公開後は、観てくれた人たちから、「めちゃめちゃ出てるじゃん!」と言われてびっくりしたと。

竹内●そうですね。「あれ、あの人、あの人、あの人

連載
進学塾講師歴15年！ 第8回 「ネコニスズ」問題つくりましたー

ダーオシのタイタン的国語テスト

シティホテル3号室 押田真史

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

「自然消滅」という言葉を聞いて皆さんはなにを思い浮かべますか？

ほとんどの人は恋愛における自然消滅をイメージされると思います。少しずつ少しずつ恋人と疎遠になっていき、気づいたら付き合っていることは言えないような関係になっている…。これが「般的な自然消滅」だと思います。

僕の場合は違います。「自然消滅」という言葉を聞くと、「せんばいびゅーびゅー」を思い浮かべます。

「せんばいびゅーびゅー」とは、ネコニスズさんと一緒にやっている動画チャンネルの名前で、ヤマゲンさんが後輩のシティホテル3号室に対して先輩風を吹かせる、というコンセプトでスタートしました。1年半ほどネコニスズさんと一緒に色々な動画を撮らせてもらい、現在までで約70本近くアップされています。

しかし、この「せんばいびゅーびゅー」はある日突然、終わりました。理由は分かりません。公開されていない動画を30本近く残したまま、ある日を境に更新されなくなりました。やや不自然な自然消滅です。

僕はこの「せんばいびゅーびゅー」の中でも、舘野さんが考案した「赤ちゃん選手権」という動画が好きです。舘野さんが考案した「赤ちゃん選手権」とは、ヤマゲンさん、亮夫、僕、の3人の中から、1番うまく赤ちゃんになりきれていた人を抱き上げるというルールです。抱き上げられた赤ちゃん王という称号を手に入れることができます。照れや恥ずかしさを排除して、リアルな赤ちゃんを追求できた人だけが勝利を手にすることができるというユニークなクッキモい動画です。まさに驚に！なっていない方は、これを機に是非見てほしいです。

余談ですが、当連載「ダーオシの国語テスト」を今回、1年ぶりに書かせていただきました。自然消滅したものと思っていましたが、復活するパターンもあるみたいですね。

「俺はおまえの問題文と、前田ばっっーーさんのUMA（の手帖）を見ていない」と、はっきり言っていたヤマゲンさんに七見てもらえていたら嬉しいです。

問ーせんばいびゅーびゅー」の中で一番再生回数が多いのは「白髪抜いたる」の動画ですが、現時点（2020年11月23日時点）で何回再生されているでしょうか。次の中からふさわしいものを選びなさい。

ア　1682回
イ　5042回
ウ　約1万回
エ　約5万回

白髪抜いたる　赤ちゃん選手権

ダーオシセンセの当連載、約1年ぶりに登場。センセ本人は、当連載が“自然消滅。したものとの認識だったということを、いただいた原稿を読んで知った担当者。なんか、ゴメン…と思いつつ、思わず声を上げて笑ってしまいました。アハハー、自然消滅じゃなくて、“お休み。していただけですー。次回もしれっとお願いすると思いますー。

連載コラム 第2回 XXCLUB 大谷小判

寄せてる？

なんらかのヲタ（リスペクト）っぽい見た目だが、実はそーでもないことにジレンマを感じる小判が、色々と“寄せる”ために読んだり観たりするコラム

テーマ　甥っ子や姪っ子に懐かれる叔父さん像を疑似体験できるアニメーション「BURUTO~NARUTO NEXT GENERATIONS~」

当連載では、姉がDJ、父が広島で一番お洒落な男として新聞に取り上げられなど、個性的な家族に囲まれながらも、どのジャンルにも強くないという僕が現状を打破し、理想の自分になる為の“努力”を届けて参ります。これを機に、「コンテンツ全部見東大生」を名乗る相方・大島と比較され、「コンテンツ全部見逃し男」の称号を欲しいままにしていた今までの自分にサヨナラしたいと思います。

10月に26歳の誕生日を迎え、いよいよ30歳の大台が見えてき古今日この頃。学生時代の先輩や同級生が結婚し、順調に大人の階段を上っている一方で、僕はというと「かつや」でカツ丼（松）を何の躊躇もせず頼め之事にニヤニヤしています。階段を踏み外すにもほどがあるだろ。結婚して家庭を持つまではいかなくても、親戚の集まりで甥っ子や姪っ子たちに妙に懐かれる叔父さん的なポジションには居たい。このままいくと、甥っ子・姪っ子が出来て も慕われる筈がない！　そんな危機的状況を打破すべく、テレビ東京系で放送中のアニメ「BORUTO~NARUTO NEXT GENERATIONS~」（以下、BORUTO）を大急ぎで見ております！

「BORUTO」は世界中で大ヒットした漫画「NARUTO-ナルト-」（岸本斉史）の続編で、前作の主人公ラマすきナルトの息子・ラマすきボルトが仲間たちと切磋琢磨し、忍者として成長していく様子を描いた物語です。ナルトやその仲間たちのその後が見られるだけでなく、ボルトの仲間たちも前作の主要キャラクターの子どもたちが大半を占めており、その性格や使う忍術など、親の遺伝子を受け継いでいるというのも本作の魅力の一つです。また、他にもファンじゃないと気付かないような前作のオマージュが散りばめられていることから、僕が思うにこの作品が一番刺さるのは今の子どもたちではなく、「NARUTO」を読んでいた大人たちなんです！　「NARUTO」は読んでいたけど、「BORUTO」は見ていないという方は多い気がしますが、本当に損してますよ。早く観て！

僕自身、「NARUTO」を連載開始から完結まで ほとんどすべてリアルタイムで読んでいるので、もはやナルトや他の登場人物と共に成長して大人になったと言っても過言ではありません。そう考えるとナルト たちは僕にとって漫画のキャラクターなんて言葉では片付けられない。友であり、兄弟であると言えます。そして、その兄弟の子どもたちがボルト たちは甥っ子・姪っ子なワケで…。そう思って観ると、ボルトが頑張る姿が可愛くて仕方ない！　ボルトが少年時代のナルト 重なって見えるシーンが描かれるとグッと来るし、あのナルトが不器用ながら親として奮闘する姿は、涙無しには見られません！

「BORUTO」は甥っ子・姪っ子に懐かれる叔父さんポジションにどうしてもなりたい僕にぴったりな作品なんです。何故なら自分に甥っ子・姪っ子が出来た時に、どのように接したらいいかという擬似体験ができるからです！　自分ならボルトに何て声かけてあげるだろうって思いながら観ておけば本番でも対応できる八ズ！　1回練習しておくのとしないのとでは雲泥の差ですからね。一説には、あのげんしじじ小事務所の芸人全員が観ているという噂もある「BORUTO」ですが、これさえ観れば親戚の中で浮かないで済むはずなので、親戚付き合いに悩むすべての方にオススメします！

僕は、「BORUTO」を観て来るべき日のための準備が出来ましたな！！　これでまた一つ理想の自分に近付いた、気がする…。

甥っ子・姪っ子

ネコニスズの改進

監督に直談判したら舘野、真剣で斬られる

—お待たせしました、舘野氏。さっそくですが、フタノゴのご活躍について。

舘野●手離しで喜べません！

ヤマゲン(以下、ヤマ)●なんでやねん！

舘野●ライブに出ると、必ず芸人たちが『ブラック』を絶賛するでしょ。それを見ていると、気分が悪くなる。

ヤマ●なんでやねん(笑)。

舘野●『ブラック』が面白かったんですよ。それがなんか悔しくて。あと、僕も入りたかったんです。

—山元3兄弟に？

舘野●ハイ。

—いや、なんでやねん。ご長男のヤマゲン氏でさえも、ギリギ点でいいから入れてもらったのですよ、再度言いますけど、だから、なんでやねん(真顔)。

舘野●え!? ダメですか!? 一応、環と駿にも聞いてみたら、僕が入る余地はあって、めちゃくちゃ会議をした、と。で、出演してないのは、ホントに落とされたっていうこと。だから、次回作は出ってほしかったという気持ちはある。

ヤマ●出ってほしかったって、まだ撮ってないのに。未来に行ってた？

舘野●ウン、出てなかった(笑)。

—いつのまに、未来に…。

ヤマ●出ってほしかったって、まだ撮ってないのに。未来に行ってた？

舘野●ウン、出てなかった(笑)。

—いつのまに、未来に…。

ヤマ●そんなんゆーたるな！

駿が環に何回もロごたえして、「オマエ、やめさすぞ！」って言われてたんだから(笑)。

舘野●とにかく、『ブラック』には嫉妬しかないです。でも、嫉妬されてうれしいでしょ？

ヤマ●めんどくせーって思う。

—ガチの嫉妬なの？

舘野●いえ、プロレスです(笑)。

ヤマ●ちゃいますよ、ガチがお笑いの衣を羽織ってるだけです。

ヤマ●アハハハハ。嫉妬です。それも受け止めてくれる、「スラムダンク」の赤木みたいな人なので。

ヤマ●受け止めてないよ、別に。

舘野●アハハハ。僕のミスはリバウンドしてくれるので。

ヤマ●リバウンドだったら、桜木やん。

舘野●じゃあ桜木です。

ヤマ●嫉妬って言うけど、(お笑いじゃなくて)映画やからな。

舘野●でも、お笑い要素が強い映画だったから一。感動とか別映画だったら良かった。

ヤマ●なんで悔しいねん(笑)。

舘野●僕は、ヤマゲンさんが一番くく気にしてるんじゃないかと思ってない。

—さすが、気鋭の映像作家。真剣でバッサリ！　斬られたことに気づかない、ひと言です。

舘野●環に辛らつな意見を言われたら、「俺には権限がない」と。駿に言ってもムダだった(笑)